

令和3年度 第1回 福井県国民健康保険運営協議会（書面開催）意見概要

日時：令和4年3月14日（月）～3月24日（木）の期間に各委員に持ち回り説明

概要：1 会長、副会長の選出

2 議事

(1) 令和3年度国保運営方針の進捗状況について …………… 資料1

(2) 令和4年度国保納付金・標準保険料の本算定について …… 資料2

(3) 令和4年度保険者努力支援制度について …………… 資料3

(4) 令和3年度第3次医療費適正化計画の進捗状況について

…………… 資料4

各資料について事務局から説明後、委員から意見聴取

1 会長、副会長の選出

- ・会長は佐々井委員、副会長は北出委員を選出することについて、全委員が了承

2 議事【各委員からの意見概要】

(中島委員)

- ・特定健診の受診率が全国より低い状態が続いているが、理由は何かあるのか。受診率を上げるために市町も努力しているのなら、県民の意識の問題なのか。

(事務局)

- ・保険者努力制度の獲得点数で比較すると、石川県や富山県は点数を取れている。近隣県で県民意識にそれほど差があるとは思えない。

(中島委員)

- ・近隣県で特定健診の受診率が高いところの状況を調べて分析する必要があると思う。

(時岡委員)

- ・被保険者の立場からすると、保険料が急激に上がらないよう激変緩和措置などを講じているのはありがたいと思う。
- ・特定健診の受診率が低い理由として、高齢者の場合は病院に通院している人が多く、病院で検査を受けているから健診は受けなくてもいいと思っている人が多いように思う。医者から、健診は別なので受診するように勧めてもらいたいのではないか。

(事務局)

- ・かかりつけ医から健診の受診勧奨をしてもらうよう県からも働きかけを行っている。今後はさらにそういった取り組みも強化していきたいと考えている。

(角野委員)

- ・ 特定検診の受診率を上げるために、私の住んでいる市でも日曜日に健診を実施するなどいろいろ努力はしている。しかし、国保の場合、自営業の方などが対象であるのに、受ける側の立場に立っていないように感じることもある。自分としてもそのような視点から市に対し助言していきたい。

(佐々井委員)

- ・ 一人当たり医療費が全国より高い理由は何かあるのか。都会と比べても仕方ないので、同じような人口規模の県と比べて分析してみると何かわかってくるのではないか。